

サーキットイベント

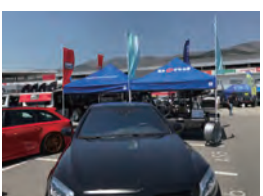
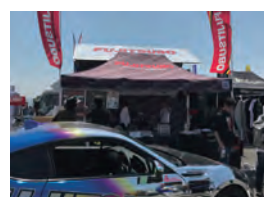
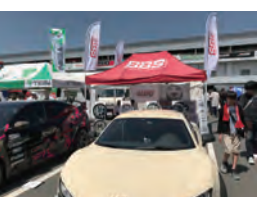
モーターファンフェスタ 2018 in 富士スピードウェイに会員 28 社+ 事務局が出展

4月22日（日）／富士スピードウェイ

今年で3回目の開催を数えたサーキットイベント「モーターファンフェスタ 2018 in 富士スピードウェイ」が4月22日(日)に開催され、当振興会の会員28社+事務局が出展しました。

当日は天気に恵まれたこともあり開会から多くの来場者が詰め掛け、また会場内の滞在時間も長く、イベント終盤まで賑わいました。総来場者数は23,952名となりました。

当振興会からは阿部商会、ヴァルド、エアスト、エクシズルライン、エンケイ、エンドレスアドバンス、オーエス技研、オーゼットジャパン、小倉クラッチ、カーポートマルゼン、クリムソン、住友ゴム工業、ティン、東名パワード、TONE、トラスト、橋本コーポレーション、BBS ジャパン、藤壺技研工業、ブリッツ、ブリッド、ホソカワコーポレーション、モモ・ジャパン、横浜ゴム、レイズ、レイル、ワーク、ワールドウイング及び事務局が出展し、最新のカスタムデモカーやカスタマイズパーツをアピールしました。



会員講習会**「2018 年 JAWA 会員講習会」を
開催**

～ 会員 77 社・108 名が参加 ～

4 月 19 日（木）／五反田 TOC 130 号室

当振興会 JAWA 事業部による「2018 年 JAWA 会員講習会」が 4 月 19 日（木）、東京・五反田の TOC130 号室で開催され、JAWA 事業部会員 77 社・108 名（役員及び会員講師含）が参加致しました。

今回で 11 回目を数えた JAWA 会員講習会では冒頭、中嶋敬一郎事業部長（共豊コーポレーション）よりアルミホイールのさらなる品質維持向上について、より意識を高めて頂くよう挨拶が行われました。

また田邊一徳事業副部長（タナベ）より、JAWA 第 46 期事業計画の進捗状況について報告が行われました。

講習会はその後、青木宏行品質向上委員会副委員長（レイズ）による「ホイール発売元の責任の重要性について」、JWTC・生松伸彦サーベイランステスト委員長（トピー実業）による「サーベイランステストについて」、JWTC・荒牧能武木技術委員長（ブリヂストンリテールジャパン）による「ホイール試験条件について」と題した講習が行われました。

また、第 2 部として、今年の東京オートサロン及び大阪オートメッセの JAWA ブースで実施致しました「スペシャルトー



会員講習会の会場風景

クショー」の様子をダイジェストで放映した他、一般財団法人日本車両検査協会東京事務所の船生渉主任を講師に招き、「VIA 登録制度における書面申請書類作成の注意点」について講習致しました。

また、昨年 8 月 23 日に制定致しましたアルミホイールの製造等に関する参考資料「JAWA 推奨書式」について、米田昇品質向上委員会副委員長（ワーク）より重要項目等についての具体的な説明が行われました。

講習会はその後、既に会員案内を行っている「JWTC 試験料及び登録料等の改定について」について、今回の講習会で実務者に案内致しました。

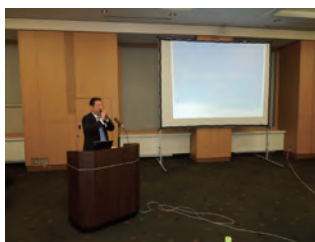
ご協力頂きました関係各位に改めて御礼申し上げます。



田邊事業副部長（タナベ）



青木講師（レイズ）



生松講師（トピー実業）



荒牧講師（ブリヂストンリテールジャパン）



船生講師（日本車両検査協会）



米田講師（ワーク）

トピックス**アルミホイール・イヤー
ブック 2018 を発刊**

当振興会の JAWA 事業部では先頃、アルミホイールの統計資料「アルミホイール・イヤーブック 2018」を発刊致しました。

2017 年暦年の JWA 販売実績は 10,113,419 本と、前年比 103.5% となりました。

